

ゴルフ場における労働災害防止 のためのポイント

 厚生労働省長崎労働局



平成28年6月

* (統計) 全国の労働災害による死傷者数の推移

* (統計) 県内の労働災害による死傷者数の推移

* (統計) ゴルフ場における労働災害の推移

* ゴルフ場における労働災害

* 労働災害を防止するために

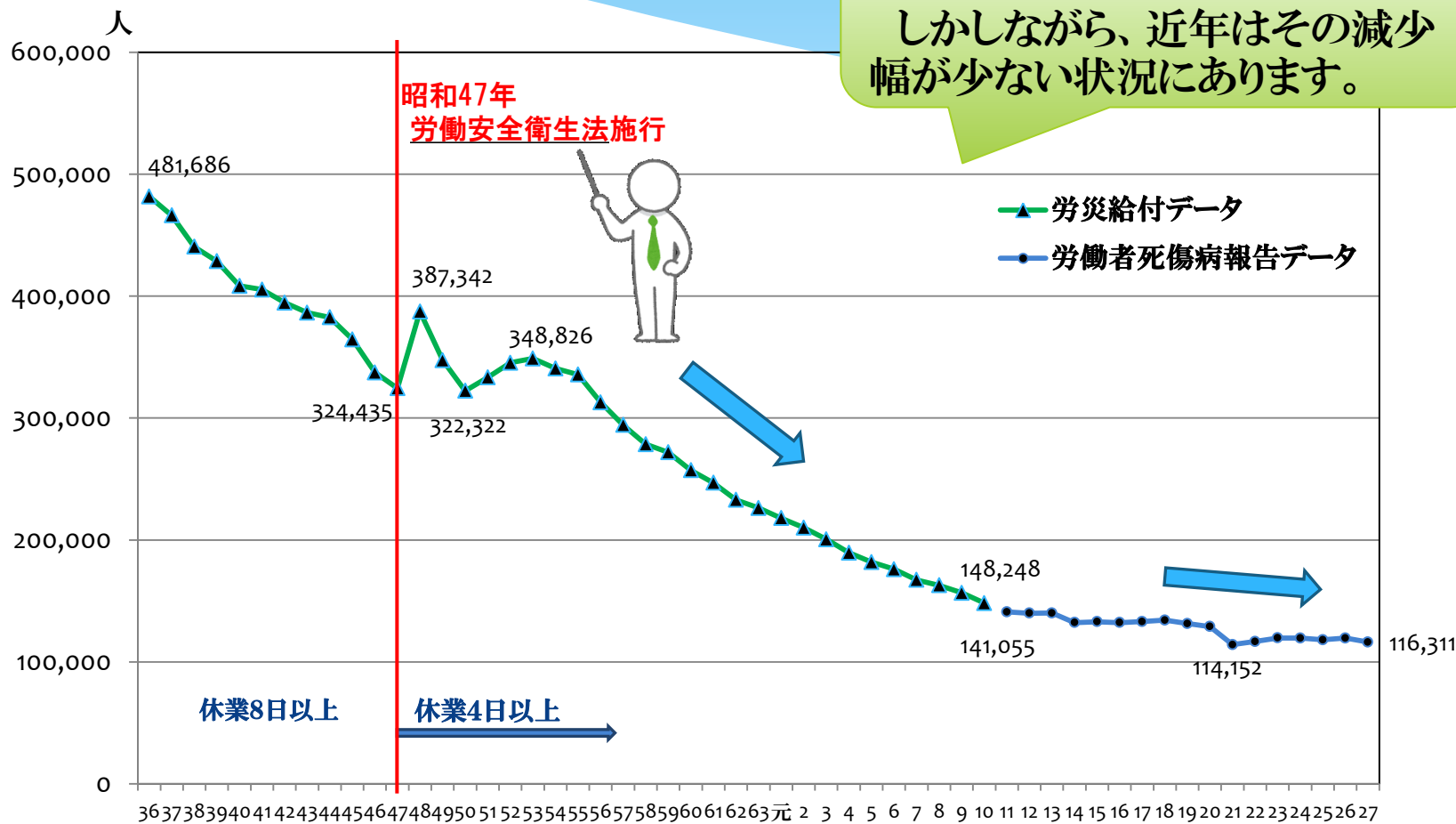
- * 安全衛生管理体制
- * 安全衛生管理計画
- * 就業制限
- * 安全作業の確立
- * 健康管理
- * 熱中症対策

* アクションZERO ～長崎ゼロ災運動～

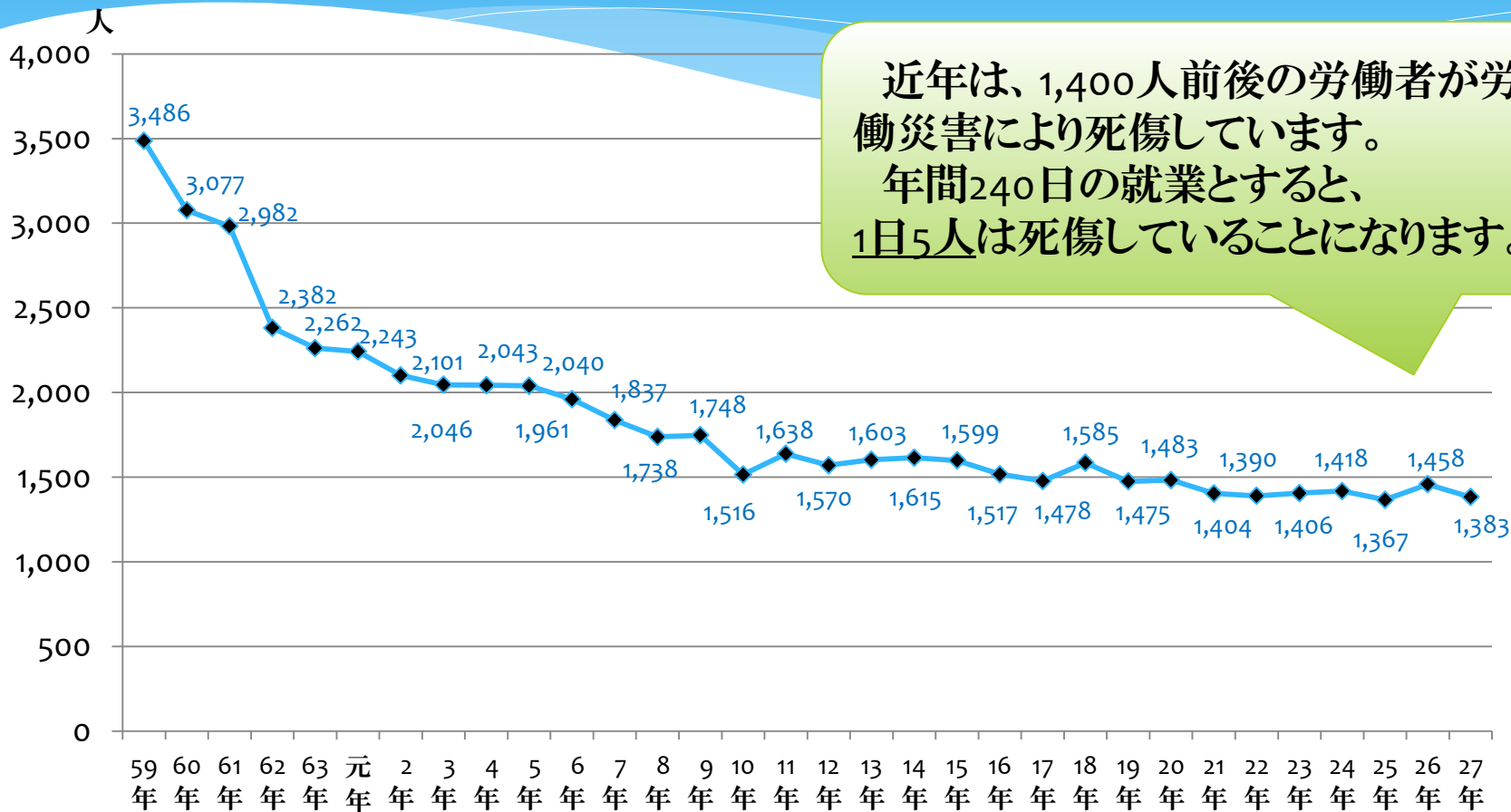
全国の労働災害による死傷者数の推移

労働災害は安衛法施行後、着実に減少しています。

しかしながら、近年はその減少幅が少ない状況にあります。



県内の労働災害による死傷者数の推移

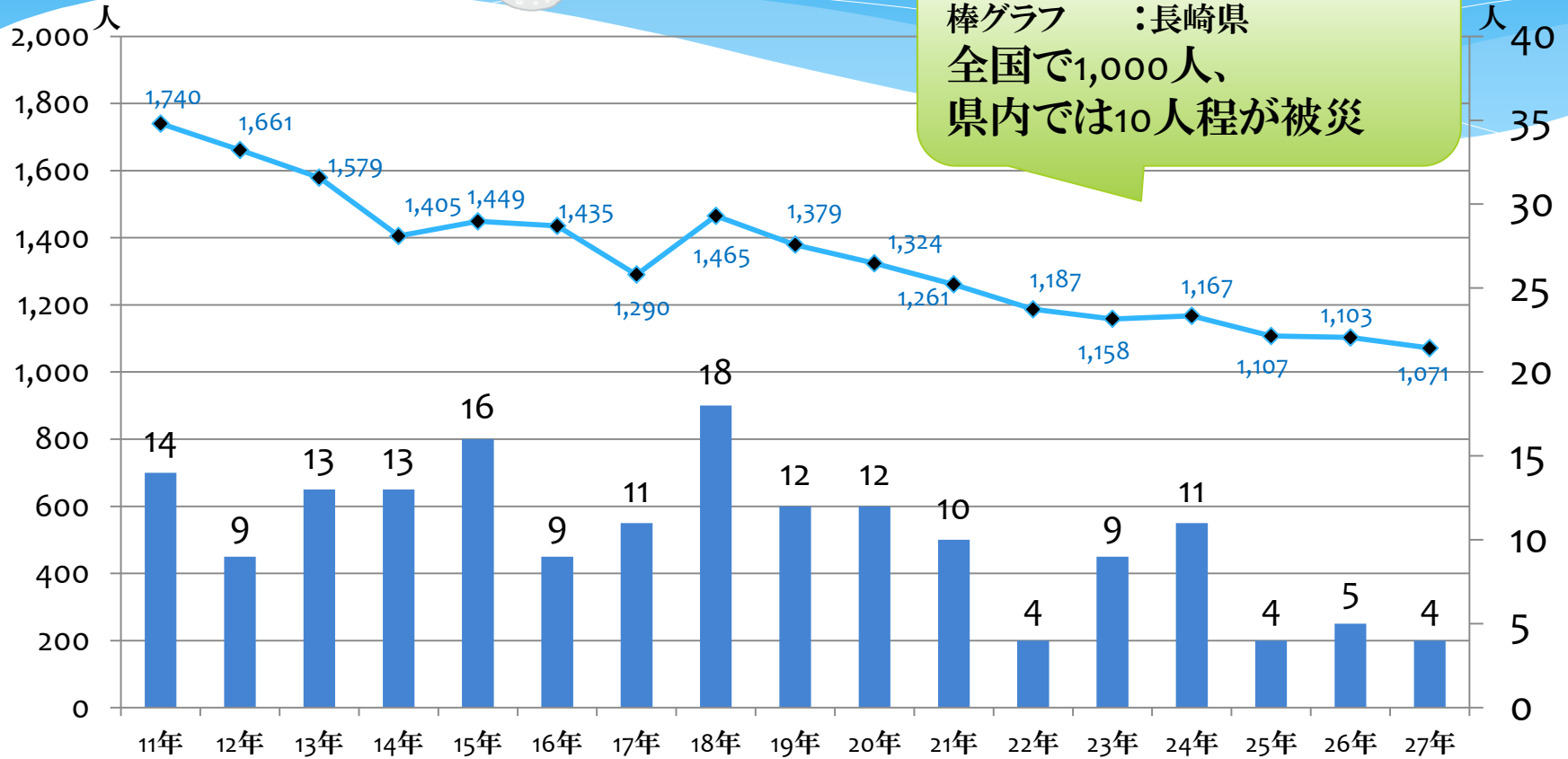


近年は、1,400人前後の労働者が労働災害により死傷しています。
年間240日の就業とすると、
1日5人は死傷していることとなります。

ゴルフ場における労働災害の推移



折れ線グラフ:全国
棒グラフ :長崎県
全国で1,000人、
県内では10人程が被災



ゴルフ場における労働災害

(全国の発生状況から分析)

ゴルフ場の事業における労働災害防止のためのガイドライン(H24.3月中央労働災害防止協会)より引用



* 事故の型別

「転倒災害」が最も多い.....448人(38%)

腰痛など「無理な動作等」も目立つ...201人(15%)

* 職種別

「キャディ」が最も多い.....702人(63%)

「コース管理員」.....271人(24%)

* 原因別

打球による災害は減少傾向にある一方、行動による災害が増加

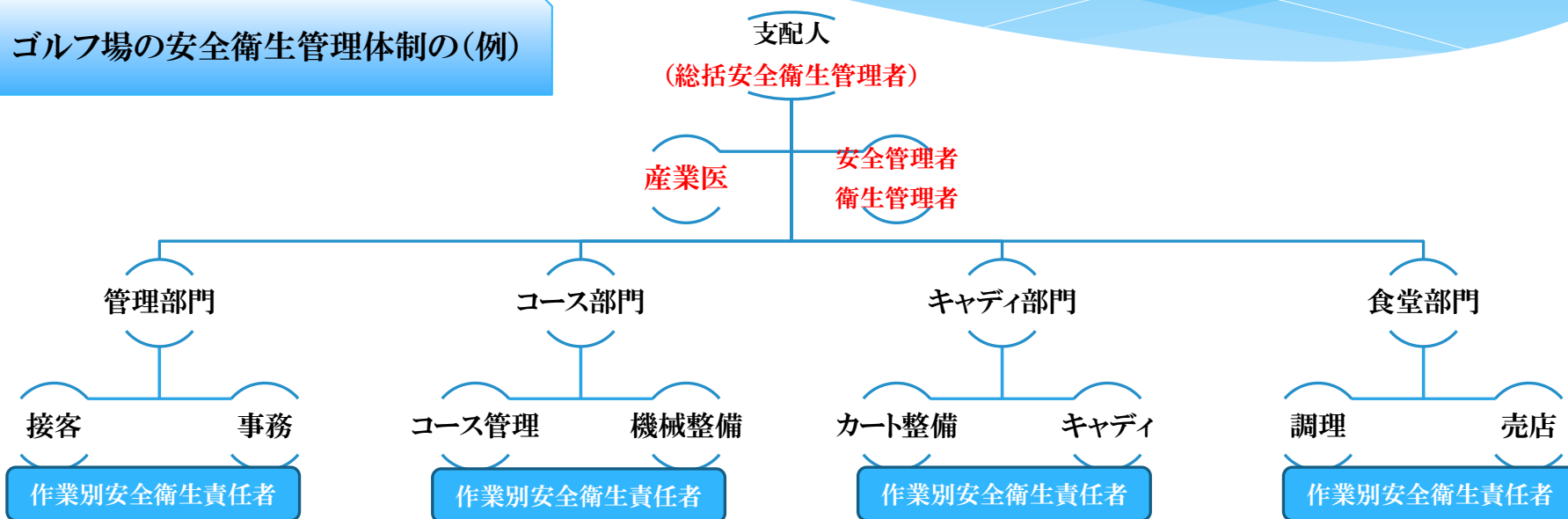
「行動」57%、「打球」13%

労働災害を防止するために！

- * 安全衛生管理体制を整備しましょう
- * 計画的に安全衛生管理を進めましょう
- * 有資格者を配置し、安全衛生教育を徹底しましょう
- * 安全な作業方法を確立しましょう
- * 健康管理もしっかり！
- * 熱中症対策を講じましょう

安全衛生管理体制を整備しましょう

ゴルフ場の安全衛生管理体制の(例)



- ✓ 総括安全衛生管理者、安全管理者、衛生管理者、産業医を選任しましょう。
- ✓ 安全衛生委員会を組織し、毎月1回以上、労働安全衛生法に定められた項目により協議し、決定事項を全労働者へ周知しましょう。

有資格者を配置し、 安全衛生教育を徹底しましょう

* ゴルフ場に関わりがあると考えられる資格は・・・

- 電気取扱業務 (開閉器の操作など)
- 酸欠危険場所における業務 (取水ピット内での作業など)
- ショベルローダー等運転 (除雪作業など)
- チェーンソーの取扱 (伐採作業など)
- 移動式クレーンの運転 (資材運搬など)
- 研削と石の取替等の業務 (グラインダーの刃の取替)
- アーク溶接の業務 (機械の修理など)
- ボイラーの取扱 (ボイラーの運転)

自動車運転免許の更新時の講習のように、全ての労働者に対して定期的に安全衛生教育を実施しましょう。

有資格者には、5年以内ごとに再教育を実施しましょう。

安全な作業方法の確立



キャディ業務における安全作業のポイント

チェック項目 (1/2)

準備段階での主なポイント

- 指示・注意事項、コース内修理箇所などを確認しているか
- 保護帽、被服、スカーフ等を着用しているか
- 体調不良でないか
- 乗用カートの始業前点検を行っているか。(不良箇所は修理しているか)
- 携行品(絆創膏、安全ピン、タオル等)を点検しているか
- 天候を確認しているか(炎天下や雷に注意)

チェック項目 (2/2)

作業中の主なポイント

- ☑カート・・・荷の落下、操作への支障がないよう荷の固定は確実か
- ☑先行、後続のキャディと安全作業上の打合せを行っているか
- ☑プレーヤーがクラブを持っているときは、不用意に近づかない
- ☑プレーヤーがボールを打つ時は、プレーヤーのプレー位置より前に出ない
- ☑ショット直後のプレーヤーの素振りに注意する
- ☑バンカーへの出入りは慎重に行い、「転倒」に十分注意する
- ☑「フォーアー」の声があったときは、その場で素早く伏せる。または、カートに隠れる
- ☑池に入ったボールは無理にとらない(足は踏み入れないこと)
- ☑「転落危険」「マムシ注意」などの標示区域での無理なボール探し等を行わない

健康管理対策

- * 健康診断を実施しましょう

 - 雇入れ時健康診断

 - 定期健康診断(1年以内ごとに1回)

 - 深夜業務従事者定期健康診断(6月以内ごとに1回)

- * 健康診断実施後は、その結果に基づき適切な保健指導など事後措置を行いましょ

 - (産業医や医療機関の医師と衛生管理者が連携を図ることが重要です)

- * メンタルヘルス対策の一つとしてストレスチェックも忘れずに実施しましょ



熱中症対策



作業環境管理

- * 簡易な屋根を設けましょう
- * 朝晩の涼しい時間帯にコース管理をしましょう
- * 近隣に冷房完備の休憩所を設けましょう
- * 水分・塩分の備付けを行いましょ

作業管理

- * 休憩時間はこまめに
- * 暑さに慣れる期間を設けましょう
- * のどが渇く前に水分補給
- * 透湿性・通気性の良い服装をしましょう
- * 帽子の後ろにたれ布を取り付けましょう

健康管理

- * 熱中症のリスクが高くなる病気(糖尿病、高血圧症、心疾患、腎不全など)がある場合は医師に相談し適切な対応を図る
- * 睡眠不足、朝食の未摂取、深酒など体調不良時は注意
- * 従業員同士、相互に声を掛け合い健康状態を確認しましょう

改訂『ゴルフ場の事業における労働災害防止のためのガイドライン』が平成24年3月に中央労働災害防止協会より示されています。

本資料も本ガイドラインより一部抜粋して作成しております。

同ガイドラインのポイントと題したリーフレットには、本資料で紹介した安全衛生管理のほか、

- コース管理業務における安全な作業方法について
- カートの安全な利用について
- 落雷による災害防止について
- 危険予知活動(KY活動)について
- リスクアセスメントについて



が記載されています。

同リーフレットは、事業場にて印刷して、安全衛生教育の資料としてご活用ください。

ゴルフ場 ガイドラインのポイント

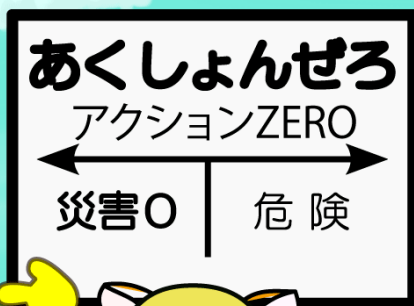
検索



アクションZERO

～長崎ゼロ災運動～

ゼロ災に向けて出発！



長崎労働局 アクションZERO

検索

長崎労働局では、行政と事業者団体並びに事業主及び働く全ての人たちが協力して労働災害撲滅を目指したゼロ災運動を展開しています。

一人ひとりが『安全第一』の意識を持ち、『目配り・気配り・心配り』でゼロ災を達成しましょう！



アクションZERO特設サイト